

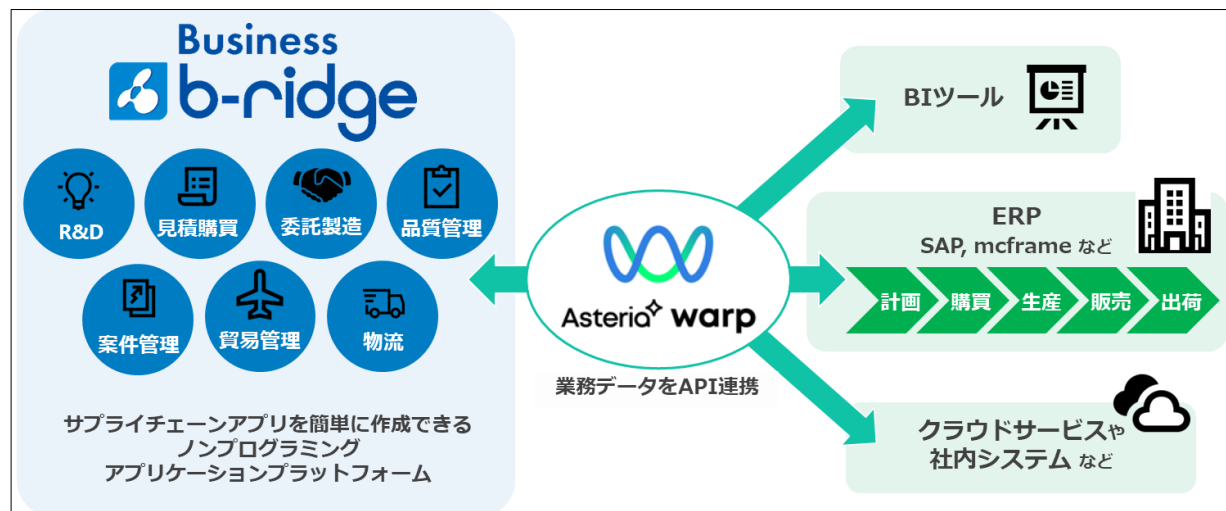
ノーコードでデジタルトランスフォーメーションを推進

『Business b-ridge アダプター』提供開始

『Business b-ridge』と『ASTERIA Warp』が連携、システム導入・改善効率を最大化

ビジネスエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：羽田雅一、証券コード：4828、以下 B-EN-G）と、アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下 アステリア）は、B-EN-G が提供する SaaS アプリケーションプラットフォーム「Business b-ridge」（ビジネスブリッジ）と国内の企業データ連携（EAI/ESB）製品市場において14年連続シェア No.1^{*1}を誇る ASTERIA Warp との組み合わせにより、ERP、BI、クラウドサービス等との連携をノーコードで実現し、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する専用アダプター『Business b-ridge アダプター』を本日より提供開始します。

< Business b-ridge アダプターを使った連携イメージ >



■ 『Business b-ridge アダプター』を開発した背景

業務の DX を推進し、業務効率化や生産性向上を実現するには、現場のニーズや課題に対応できる企業システムが必要不可欠です。また、その実現には、以下に示すような柔軟性が求められますが、これらは企業システムの根幹を支える ERP に代表されるパッケージシステムにとって得意な部分となります。

- ・短い期間・サイクルでの業務改善への適用
- ・既存、また将来的に導入されるシステムと連携し、データ資産を無駄なく活用できる
- ・周辺システムの変更へのスピーディな対応

このようなニーズに対し、アステリアでは B-EN-G の SaaS アプリケーションプラットフォーム Business b-ridge との連携を可能とする『Business b-ridge アダプター』提供を開始します。

Business b-ridge の最大の特徴はノーコードでのアプリケーション作成による多様なビジネスプロセスの容易なシステム化です。『Business b-ridge アダプター』は、Business b-ridge と同じくノーコードでデータ連携が行える ASTERIA Warp を介して、データ資産活用の高度化や他システムとの連携性向上による業務効率化の加速を実現します。Web 経由で容易に API 連携が可能なクラウドサービスの特徴を活用することで、将来的にデータ連携先が増加した場合も、周辺システム連携を含めたシステム導入期間を短縮し、DX 推進のさらなる加速が可能となります。

■今後の ASTERIA ビジネスの展開

アステリアの ASTERIA Warp は順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 8,600 社を突破するとともに、企業データ連携市場（EAI/ESB）では 14 年連続シェア No.1 を継続。業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。今後も ASTERIA Warp の多様なデータソースとの連携機能を様々な業界に拡販するとともに社会の要請に応じた機能強化を継続することで、オフィス業務の効率化・自動化を実現します。また、データの連携の活用により、業務プロセスの省力化や残業時間の削減、リモートワーク環境下での新しい生活様式における適用の拡大も推進してまいります。

■アダプターの概要・特長

| | | | |
|------|--|--|--|
| 名称 | Business b-ridge アダプター | | |
| 特長 | ・ ASTERIA Warp を介してデータベース連携と同じ手軽さの SQL ^{※2} を利用し「Business b-ridge」との自動連携が可能 | | |
| 主な機能 | データ抽出 | Business b-ridge からデータを取得 | |
| | データ登録 | Business b-ridge へデータを登録または、更新・削除 | |
| | SQL 実行 | Business b-ridge への各種 API を実行する SQL 文を実行 | |
| 価格 | 2 万円～（税別） / 月 | | |

■「Business b-ridge」について（Web サイト：<https://www.businessbridge.jp/>）

Business b-ridge はサプライチェーンの業務連携が「誰もが、簡単に、スピーディに」システム化できる SaaS アプリケーションプラットフォームです。多様で複雑なサプライチェーン領域を中心に業務を連携させながら変更や改善にも柔軟に対応し、業務効率化・リードタイムの短縮を実現します。

■「ビジネスエンジニアリング株式会社」について（Web サイト：<https://www.b-en-g.co.jp/>）

ビジネスエンジニアリングは、IT 企画、BPR 実施のビジネスコンサルティング、IT 導入コンサルティングからシステム構築サービス、運用サービスにわたり、ERP を中心に豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。また ERP をベースとした SCM 導入支援、ならびにタイや中国をはじめとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。ビジネスエンジニアリングは、中国・上海、タイ・バンコク、シンガポール、インドネシア・ジャカルタ、アメリカ・シカゴの 5ヶ所に海外現地法人を有しています。

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト：<https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB 製品の国内市場において 14 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンコーディングで連携できる ASTERIA Warp を主力製品とするミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。ASTERIA Warp Core は、ASTERIA Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018 年 10 月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 8,664 社（2020 年 6 月末現在）の企業に導入されています。また、Handbook は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,575 件（2020 年 6 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

※1:テクノ・システム・リサーチ社「2020 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」EAI/ESB は、それぞれ

Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

※2 ::データベースを操作するための言語の 1 種

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2020/08/25_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報担当 猪野
TEL:03-3510-1615 / FAX: 03-3510-1624 / E-mail : kouhou@b-en-g.co.jp
アステリア株式会社 広報・IR 部 長沼史宏・齋藤ひとみ
TEL:03-5718-1297 / FAX: 03-5718-1261 / E-mail : press@asteria.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

ビジネスエンジニアリング株式会社 ソリューション事業本部 営業本部
TEL:03-3510-1622 / FAX: 03-3510-1626 / E-mail : bridge-sales@b-en-g.co.jp
アステリア株式会社 エンタープライズ本部 マーケティング部 東出 武也
TEL:03-5718-1250 / FAX: 03-5718-1261 / E-mail : pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook はアステリア株式会社の登録商標です。
その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。